

## 4月

サガミハラ共和国 神奈川県相模原市

2日、3日 桜まつり

市役所さくら通りに主会場に、市民の手づくりによる催し物や市民パレード、銀河連邦物産展など盛りだくさんの内容でみなさんをお迎えます!



## 5月

サク共和国 長野県佐久市

3~5日 佐久バルーンフェスティバル2016

「子供たちに感動を！」のコンセプトのもと開催されます。佐久の青空を一緒に舞い上がるバルーンは鮮やかで、夜のナイトイリュージョンは幻想的で感動します。ほかにも、バルーン係留体験搭乗やバイクトライアル、ステージイベントなどを楽しめます。



カクダ共和国 宮城県角田市

5日 かくだ宇宙子どもまつり

ペットボトルロケット打ち上げ体験やニジマスつかみ取りなど、楽しいイベントが盛りだくさん。スペースタワー・コスモハウスへの入場が無料。



## 8月

サンリクオオファト共和国 岩手県大船渡市

5日、6日(予定) 三陸・大船渡夏まつり

真夏の夜を照らす花火大会のほか、市民道中おどや海上七夕船巡航など見どころ満載です。



## 9月

ノシロ共和国 秋田県能代市

3日、4日 のしろ銀河フェスティバル2016

JAXAの先生方による「宇宙科学セミナー」や、ロケット発射音響体験など、「宇宙」を身近に感じられる2日間。今年は水ロケット競技会も予定しています。



タイキ共和国 北海道大樹町

18日 柏林公園まつり

樹齢100年を超える柏の巨木が林立する柏林公園において、農産・畜産・水産といった大樹町ならではの味覚を満喫できる秋の産物まつりです。



## 10月

ウチノウラキモツキ共和国 鹿児島県肝付町

16日 高山やぶさめ祭

約900年の伝統を誇り、中学2年生の男子が射手を務める高山流騎馬。これにあわせて様々なイベントが催される「高山やぶさめ祭」が開催されます。



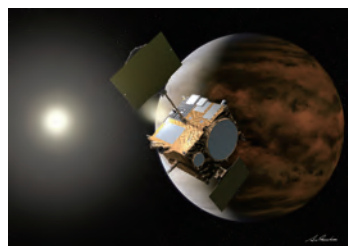
## 小惑星探査機「はやぶさ2」地球スイングバイに成功!

小惑星探査機「はやぶさ2」は、2014年12月3日に種子島宇宙センターから打ち上げられ、2015年12月3日に地球の重力と公転を利用して加速する地球スイングバイを実施しました。現在、小惑星「Ryugu」を目指して、目標としていた軌道上を順調に航行しており、2018年に小惑星に到達し、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の地球帰還を目指しています。



## 金星探査機「あかつき」金星周回軌道への投入成功!

星の大きさや太陽からの距離が地球に近く、地球の兄弟星と呼ばれる金星。その金星の大気の大謎を解明し、地球の誕生や気候変動を解明するため、2010年5月20日に打ち上げられた金星探査機「あかつき」が2015年12月7日に金星周回軌道に投入することに成功しました。今後、さまざまな科学観測機器を用いて金星の観測を行っていきます。



## X線天文衛星「ひとみ」(ASTRO-H) 打ち上げ成功!

X線天文衛星「すざく」の後継機となる「ひとみ」の打ち上げが2016年2月17日に成功しました。大規模な国際協力で開発された4種類の新型観測システムが搭載された「ひとみ」は、ブラックホール、超新星残骸、銀河団など、X線やガンマ線で観測される高温・高エネルギーの天体の研究を通じて、宇宙の構造とその進化の解明を行う予定です。



イラスト提供: 池下章裕



銀河連邦各共和国へのお問い合わせは下記の番号まで

- タイキ共和国 ☎01558(6)2111
- ノシロ共和国 ☎0185(52)2111
- サンリクオオファト共和国 ☎0192(27)3111
- サガミハラ共和国 ☎042(754)1111
- サク共和国 ☎0267(62)2111
- ウチノウラキモツキ共和国 ☎0994(65)2511
- カクダ共和国 ☎0224(63)2111

# 銀河連邦にカクダ共和国が仲間入り!!

### 【カクダ共和国】(宮城県角田市)

カクダ共和国は、宮城県の南部にあり、中央を南北に鉄道が走り、阿武隈川が流れる盆地に位置しています。産業は主に製造業と農業が盛んで、県南随一の穀倉地帯です。米や大豆のほか、梅、野菜、果樹などの栽培と、酪農や畜産のまちです。市北西部に、JAXA角田宇宙センターがあることから、宇宙をテーマとして「明日の宇宙を拓くまちづくり事業」を展開し、平成2年から台山公園を拠点に宇宙関連施設として3つの施設を整備しました。

### A コスモハウス

展示室内は実物大の各種人工衛星の模型やロケットエンジンの実物が展示されているほか、スクリーンや写真パネルによって宇宙の説明・解説を行っています。

①宇宙の広がり、②宇宙をさぐる、③宇宙を飛ぶ、④未来をひらく、の4つのテーマ空間から構成され、さながら小宇宙を演出します。

### B スペースタワー

高さ44.9m、展望室には眺望案内板、望遠鏡が設置され、市街地はもちろん蔵王連峰まで眺望できます。

### C H-IIロケット実物大模型

2トン級の静止衛星打ち上げ能力を実現させた日本初の純国産ロケットの実物大模型で、全長49m、直径4mあります。

タイキ共和国

ノシロ共和国

サンリクオオファト共和国

カクダ共和国が平成28年4月1日仲間入り

サク共和国

サガミハラ共和国

ウチノウラキモツキ共和国

## LINE UP 銀河連邦NEWS -第4号-

- 銀河連邦にカクダ共和国が仲間入り ★1
- 銀河連邦フォーラム2015開催..... ★2
- 銀河連邦各共和国からのお便り..... ★3
- イベントカレンダー&トピックス... ★4

銀河連邦は1987(昭和62)年に宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究施設が縁で交流をはじめた自治体からなる組織。現在、5市2町が宇宙への夢とロマンを育むために、子どもたちの留学交流をはじめ、スポーツ交流や経済交流など「宇宙」をテーマに様々な交流事業を行い、友好を深めています。



# 銀河連邦フォーラム2015開催

## 再生可能エネルギー講演会実施

「銀河連邦フォーラム2015」が、2015年10月16日～17日にノシロ共和国で開催され、共和国間の交流を深めました。フォーラムでは経済交流を主眼に「地域密着型再生可能エネルギー事業の紹介」と題し、能代市で進めている風力発電を中心としたエネルギー事業に関する講演が行われました。各共和国からも近況報告があり、活発な意見交換が行われました。



## 銀河連邦お国自慢

銀河連邦フォーラム2日目は、ニツ井地域で開催された「きみまちの里フェスティバル」会場に移動し、壇上で、各国代表がそれぞれの市町の法被を着用、幟旗を掲げ「お国じまん」を行い、来場者に「銀河連邦」をアピールしました。

ハッピを着た各国首脳が勢揃い

# 子ども留学交流 IN ノシロ共和国



銀河連邦で毎年実施している子ども留学交流事業。2015年は7月31日から8月2日まで、ノシロ共和国で開催され、銀河連邦6共和国の子どもたち65名が集まりました。今回の交流では、モデルロケットづくりから始まり、能代市子ども館でのプラネタリウム鑑賞、秋田杉をふんだんに使用した旧料亭金勇、能代ロケット実験場見学などを通じ、宇宙やノシロ共和国への関心をさらに深めていました。また、8月1日には、子どもたちが製作したモデルロケット1066機が能代の大空へ打ち上げられ、見事、日本記録を樹立しました。能代の夏を存分に楽しみ、充実した3日間となりました。

# 銀河連邦各共和国からのお便り



## 大樹町宇宙交流センターSORAの開館1周年！



2015年4月29日、航空宇宙関連の展示施設「大樹町宇宙交流センターSORA」の開館1周年を記念し、風船宇宙写真家の岩谷圭介さんを講師に迎えて「宇宙ワークショップ」を開催しました。町内外から小学生らが約60名集まり、岩谷さんから宇宙のお話を聞いた後、パラシュートの製作に取り組みました。パラシュートは建物の3階ベランダから放球され、無事に開き、ゆっくり落ちてくると子どもたちは歓声を上げて大喜びでした。



## モデルロケット1066機同時打ち上げ成功！日本新記録樹立！



1955年8月6日午後2時18分、日本で初めてのペンシルロケット斜め発射実験が、秋田県で行われました。その60年後の昨年8月1日同時刻に新たな日本記録が生まれました。のしろ銀河フェスティバルと同時開催

されたイベントでは、全国から製作を募り、また、銀河連邦子ども留学交流の子どもたちも製作参加したモデルロケットが一斉に発射され、大歓声の中、新記録が樹立されました。



## 銀河連邦パネルコーナーを設置!!



東日本大震災以降、多大な支援をいただいている銀河連邦の活動を市民に周知するため、市役所本庁の1階に銀河連邦紹介コーナーを設けています。展示コーナーには、各共和国の東日本大震災に関するさまざまな支援活動の写真のほか、昭和46年から平成19年まで、当共和国にあった三陸大気観測所の資料や小惑星探査機「はやぶさ」の模型を展示しています。



## 町合併10周年を記念し、宮原ロケット見学場で植樹式!!



平成26年度から整備が始まった、内之浦宇宙空間観測所の射場を望む宮原ロケット見学場で、平成27年5月23日、「合併10周年・整備記念植樹式」が開催されました。式には、自治会の役員や日本宇宙少年団内之浦分団の子どもたちが参加し、けやき・かしわ・秋田杉・まつ・イチイ等の銀河連邦を代表する樹木やロケット打ち上げに縁起の良い樹木10種を植樹しました。



## 連携協力に関する協定を角田市とJAXAで締結!!



平成27年12月12日(土)角田市とJAXAは、角田宇宙センター開設50周年を記念し、地域の産業振興、子どもたちの夢を育む教育、情報発信などで双方が一層の連携強化を図り、「明日の宇宙を拓くまちかくだ」の地域活性化に寄与することを目的に、「連携協力に関する協定」を締結しました。



## 小惑星探査機「はやぶさ」帰還5周年記念講演会 ~「はやぶさ」の偉業とこれから~を実施!!



小惑星探査機「はやぶさ」が幾多の困難を乗り越えて地球に帰還してから5年が経過したことを記念し、JAXA宇宙科学研究所から12月6日に元「はやぶさ」プロジェクトマネージャの川口淳一郎教授、12月13日に「はやぶさ2」プロジェクトマネージャの津田雄一准教授に桜美林大学プラネット淵野辺キャンパスにお越しいただき、ご講演をいただきました。両日合わせて690人の方にご参加いただき、子どもから大人まで、胸を躍らせて講演に聞き入っていました。



## 油井亀美也宇宙飛行士との通信実施!!



2015年10月22日、国際宇宙ステーション(ISS)に滞在中の油井亀美也・宇宙飛行士(長野県出身・サク共和国内の野沢北高校出身)とのアマチュア無線を使った通信が佐久市子ども未来館で開催されました。米航空宇宙局(NASA)の教育プログラムの一環で、県内のアマチュア無線愛好家が協力し、通信はISSが日本上空を通過約10分間で行われました。佐久地域などの小学生10人が油井さんに質問し、油井さんは宇宙から「頑張れば道が開ける」と励まし、子どもたちを感動させました。